

みてんか

まつさか市議会だより

vol.85
2021.6.1

「みてんか」は電子ブックやPDFでもご覧いただけます。



マジメで
面白くない
報告ですが…

令和3年度当初予算	2
代表質問	10
4月臨時会	24
市長に提言!!政策討論会...	25

2
月
定
例
会

議
決
結
果

委
員
会
で
の
審
査

代
表
質
問

市
議
会
か
ら
の
お
知
ら
せ



令和3年度松阪市一般会計予算案など59議案を可決

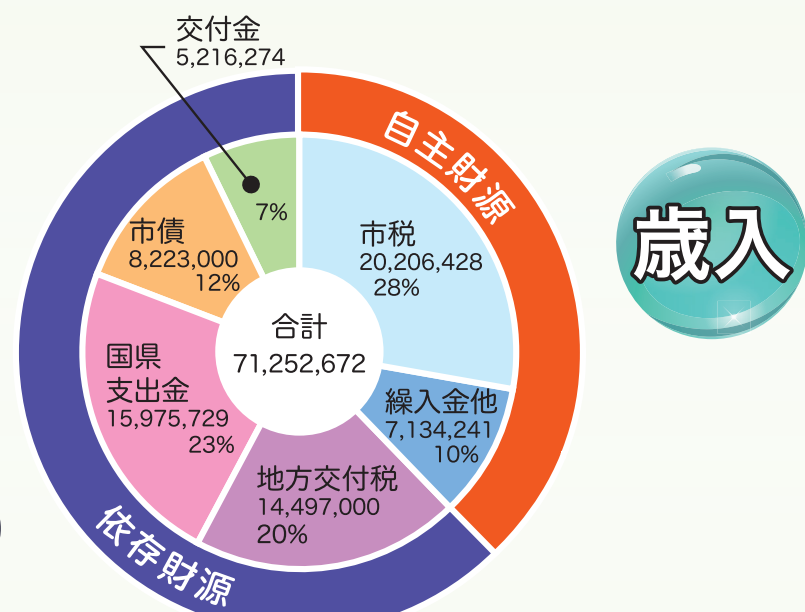
令和3年度当初予算を

議会在チェック!

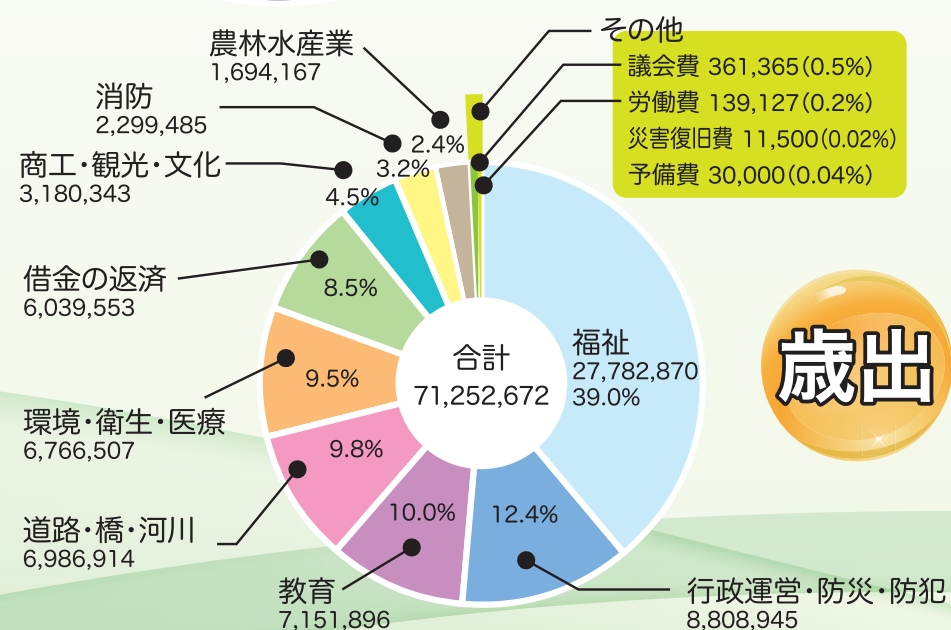
令和3年2月定例会が2月17日から3月24日まで36日間の会期で開催されました。予算に関する議案については、4常任委員会の所管ごとに集中的に審査し、本会議最終日には、委員長から審査報告が行われ、原案どおり可決しました。

令和3年度一般会計
当初予算内訳

(単位:千円)

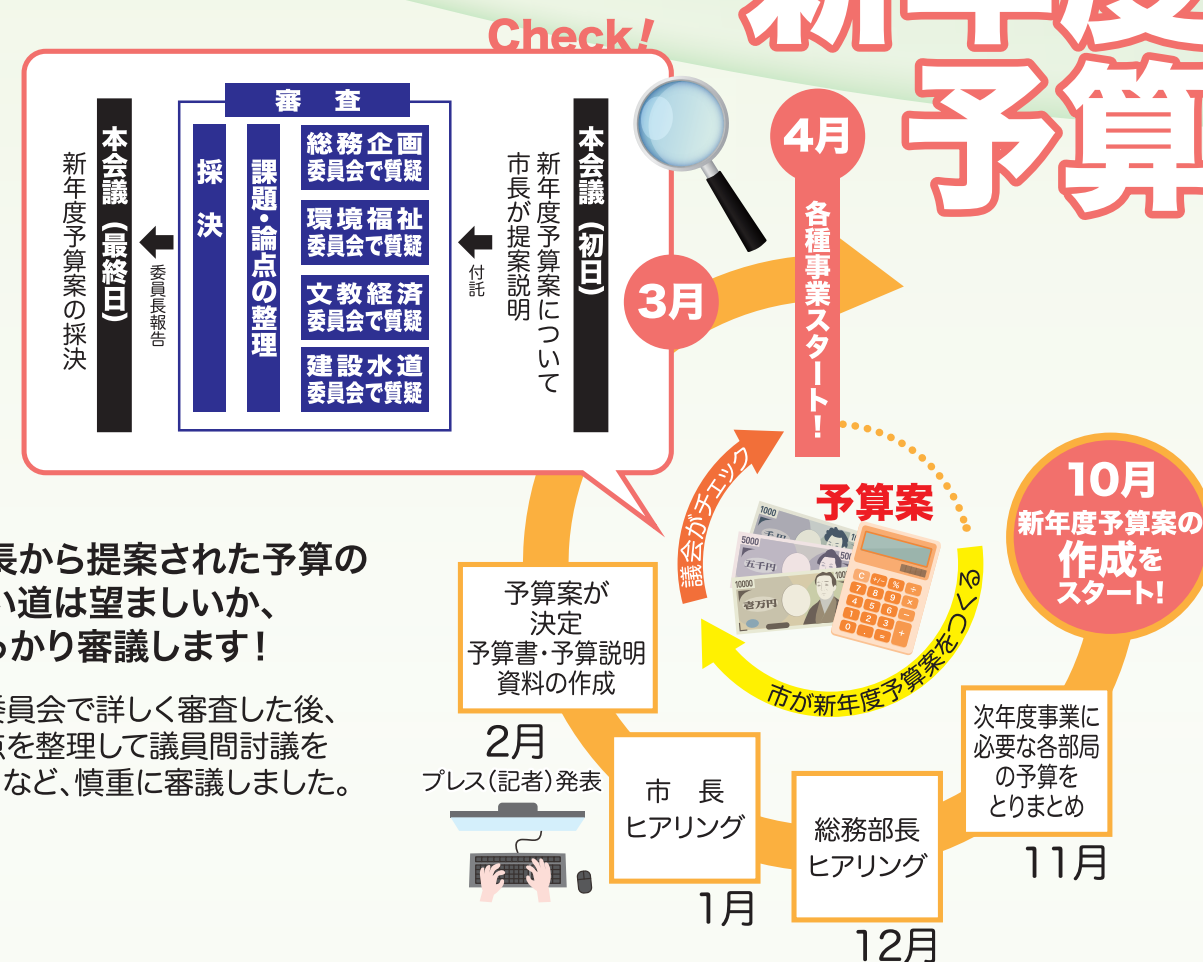


28人の議員が
厳しくチェック
したんだね



**当初予算を決める議会は
トクベツなんです！**

新年度 予算



白熱した「議論」で新年度予算をチェック!

各会派及び会派に所属しない議員が年に1度の会派代表
質問＆関連質問に登壇し、市長を^{ただ}質します。



討論のあった議案について

議案
第1号

反対
討論

賛成
討論

議案
第54号

反対
討論

令和3年度松阪市一般会計予算

- ・ 鈴の森公園の文化財収蔵庫建設によって公園の風景は一変する。毎日公園を利用している人々が落胆している中、市民への説明や意見を聞くことを軽視し進めてきた予算には反対する。
- ・ 駅西の複合ビル構想では2年前の市民ワークショップの結果のみを示した文書を基本構想とし中身の具体化について議論の熟成、醸成は見られず、公民連携の公の役割と責任、公の分担は何か明らかにできないのに契約という法的行為まで展開しようとする一任予算には反対する。
- ・ こども医療費窓口の1,000円負担は松阪独自のやり方だが、何度か議論しているも検討がなされていないという指摘もあり改善を求める。
- ・ 道路事故対策白線整備事業費の予算減は危険個所をなくしてほしい声が極めて多い中この予算措置で良いのかとの思いから本予算には反対する。
- ・ 公立保育園の21時までの超延長保育の実施、私立保育園に対する補助金の拡充等、幾つかの事業すべて市民の生活向上に寄与すると認められるものである。
- ・ 合併特例債の限度額に起因し、松阪市未来投資基金の創設は、将来への原資として歓迎できる。
- ・ 津波避難施設整備事業、中山間地域定住促進につながる地域おこし協力隊活動事業、一般不妊治療費助成金、木造住宅建築促進事業補助金、総合雨水対策10か年戦略事業の継続等、大胆かつ、きめ細かい施策が網羅されており、市民の安全安心の為の施策を確実に執行されることを期待し賛成する。

賛成多数
可決

松阪市施設使用料等の見直しに伴う関係条例の整備

- ・ 現在利用の方、担当の方、団体から幅広く声を集約し改善していくこと等、2010年の本会議の答弁を実行せずに提案されたものと言え、本会議の答弁の重さを軽んじられたと認識し反対する。
- ・ 今すべきは議決をすることではなく、改定案として説明文書を作成、配布の上期間を設け各施設の使用料金について説明会を数多く行うことである。その後、改めて条例改正案を提出すべきであり本案に反対する。
- ・ 全体として約3分の2が値上がりし、市民の負担が重くのしかかる、拙速に結論を出すべきではない。再検討を求め反対する。

賛成
討論

賛成多数
可決



check!! →



2月定例会の議決結果

○は全会一致、●は賛成多数

塗りつぶしの●は、賛否が分かれた議案等です。議員の賛否内訳は下の表をご覧ください。過去の賛否内訳も議会ホームページから見る事ができます。

議案番号	件名	審議結果
令和3年度予算	1 一般会計予算	●
	2 競輪事業特別会計予算	○
	3 国民健康保険事業特別会計予算	○
	4 介護保険事業特別会計予算	●
	5 後期高齢者医療事業特別会計予算	○
	6 簡易水道事業特別会計予算	○
	7 戸別合併処理浄化槽整備事業特別会計予算	○
	8 農業集落排水事業特別会計予算	○
	9 住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	○
	10 水道事業会計予算	●
	11 公共下水道事業会計予算	○
	12 松阪市民病院事業会計予算	○
令和2年度補正予算	42 一般会計補正予算（第11号）	●
	43 競輪事業特別会計補正予算（第3号）	○
	44 国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）	○
	45 介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	○
	46 後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）	○
	47 簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）	○
	48 戸別合併処理浄化槽整備事業特別会計補正予算（第2号）	○
	49 農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）	○
	50 住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第1号）	○
	51 水道事業会計補正予算（第3号）	○
	52 公共下水道事業会計補正予算（第2号）	○
	53 松阪市民病院事業会計補正予算（第4号）	○
条例	13 過疎地域自立促進基金条例の制定	○
	14 未来投資基金条例の制定	●
	15 みえ松阪マラソン応援基金条例の制定	●
	16 重度心身障害児福祉年金支給条例の廃止	○
	17 小津安二郎青春館条例の廃止	○
	18 嬉野ゲートボール練習場条例及び雲出川河川敷グラウンド条例の廃止	○
	19 固定資産評価審査委員会条例の一部改正	○
	20 行政組織条例等の一部改正	○
	21 委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	○
	21 委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	○

議案番号	件名	審議結果
22	地域経済牽引事業の促進に係る固定資産税の特例に関する条例の一部改正	○
23	手数料条例の一部改正	○
24	国民健康保険税条例の一部改正	○
25	介護保険条例の一部改正	●
26	指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準条例の一部改正	●
27	指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準条例の一部改正	●
28	指定居宅介護支援等の事業の人員、設備及び運営に関する基準条例の一部改正	●
29	指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準に関する条例の一部改正	●
30	市町村整備型浄化槽の整備に関する条例の一部改正	○
31	市営住宅条例の一部改正	○
32	消防団条例の一部改正	○
33	公民館条例の一部改正	○
34	松浦武四郎記念館（小野江コミュニティセンター）条例の一部改正	○
35	水道給水条例及び公共下水道使用料条例の一部改正	○
54	施設使用料等の見直しに伴う関係条例の整備	●
55	職員の服務の宣誓に関する条例等の一部改正	○
56	国民健康保険条例の一部改正	○
57	松阪市民病院使用料及び手数料条例の一部改正	○
41	監査委員の選任	○
58	副市長の選任	○
59	人権擁護委員候補者の推薦	○
36	新市建設計画の変更	●
37	過疎地域自立促進計画の変更	○
38	工事請負契約の締結（文化財センター収蔵庫新築工事（建築））	●
39	市道路線の認定	○
40	市道路線の変更	○
1	市議会政務活動費の交付に関する条例の一部改正	○
2	市議会会議規則の一部改正	○
3	市議会委員会条例の一部改正	○

表決がわかれた案件に対する各議員の賛否

議員名 議案番号	真政クラブ					松 政 会					公 明 党			日本共産党		市民クラブ			無所属の会・みらい			しなと会			会派に所属しない議員				
	坂口秀夫	堀端脩	野呂一男	山本芳敬	大平勇	中村誠	松本一孝	谷口聖	市野幸男	米倉芳周	松岡恒雄	山本節	西村友志	殿村峰代	栗谷建一郎	久松倫生	橘大介	楠谷さゆり	中島清晴	田中正浩	西口真理	海住恒幸	赤塚かおり	深田龍	植松泰之	沖和哉	中村良子	濱口高志	
1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
14	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○
15	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○
25	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
26	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
27	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
28	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
29	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
36	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○
38	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
42	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
54	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	○

議長 西村友志は採決に加わりません。 ○は賛成した議員、×は賛成しなかった議員。

議案第58号は1人の議員が退席されました。

総務企画委員会

事業費 5,595,000 円

●ホームページ管理運営事業

- Q 松阪ナビの道路通報機能の状況と、利用促進の為に機能改善はどうか。
- A 1年間で22件の通報。今後、カテゴリーの改善をしていきたい。



●災害用備蓄管理事業

事業費 8,807,000 円

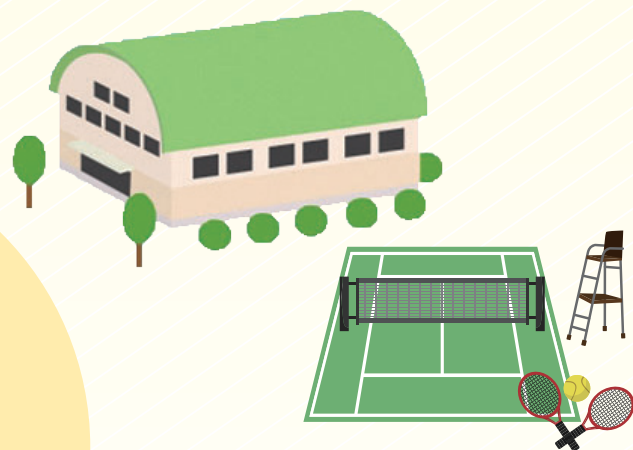
- Q 災害用備蓄管理事業費の大幅な減額理由は。
- A LEDバルーンやプライベートルームの配備完了が主な要因。
- Q 避難所では粉ミルクは消毒も含め大変。液体ミルク備蓄に対する市の見解は。
- A アンケート調査でも備蓄が必要との意見が大半であり、液体ミルクも備蓄していく。



●議案第54号 施設使用料等の見直しに伴う関係条例の整備

内容：公共施設を利用する人と利用しない人との負担の公平性による、統一的な見直し方針により、条例42本を改正する。

- Q 市民への周知や将来の見直し、地区市民センター使用料の冷暖房費、地域活動や公民館活動の扱い、市全体の料金見直しによる歳入増加の試算はどうか。
- A 分かりやすさの観点から統一した料金基準、地域活動や公民館活動は全額免除、地区市民センターの減免割合は95.5%、歳入試算は約1,000万円の増収を試算している。



環境福祉委員会

事業費 910,874,000 円

●新型コロナワクチン接種事業

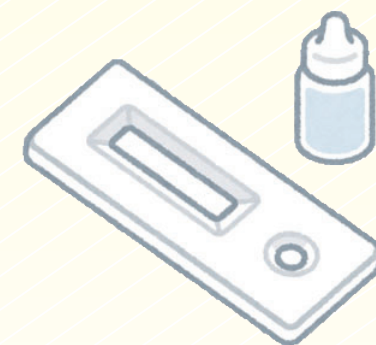
- Q 集団接種スケジュールは。
- A 4月中旬に予約を開始。5月上旬にクラギ文化ホールで高齢者対象集団接種の開始を予定。多気町や大台町の会場でも接種を受けることができる。
- Q 副反応への対応は。
- A 医師や看護師、医薬品の配備も含め緊急時の準備を行っている。
- Q 個別接種の対応は。
- A 個別接種に対応する医療機関の調査を行っており広報等で通知する。



●PCR検査センター管理運営事業

事業費 19,718,000 円

- Q 検査方式を手軽なものに切り替えることは検討しないのか。
- A 鼻咽頭での検査で対応できること、また、偽陰性率が低いことから唾液での検査方法に変更するという議論に至っていない。
- 意見 唾液での検査の精度が上がってきている。くしゃみ等で医師への感染リスクが無いとは限らない。また、予算の縮小にも繋がる。



文教経済委員会

●コロナに負けるな！飲食店営業継続緊急支援事業

事業費 172,174,000 円

Q 当該事業の周知方法と申請基準は。

A 直接、申請の案内発送を検討し、申請期間は、令和3年4月初旬から5月末を予定している。対象飲食店舗の基準は、令和3年4月1日を基準日とし、当該基準日以降も新型コロナウイルス感染拡大防止に取り組みながら、営業を継続して行う意思が有る飲食店と考えている。

Q 申請期間の延長は。

A 現段階では、申請期間の延長は考えていないが、4月の段階で申請数が多く、混乱するようであれば、延長の検討も必要である。

【議員間討議】

意見 対象を全て支援するため、募集期間を延長するべきと考える。

意見 募集期間の説明には、納得できる根拠がない。1カ月程度延長してはどうか。



●羽ばたけ子どもたち！チャレンジ応援事業

事業費 400,000 円

Q 当該事業の具体的なねらいは。

A 小学4年生から中学3年生を対象に、学校や家庭、地域で主体的に自分たちの夢や未来を切り開くチャレンジに要する費用を支援する事業であり、費用支援が、保護者負担軽減を図るもので、効果として子育て世代の移住促進が期待される。

Q 事業目的や効果である子育て世代の移住促進や関係人口の創出との教育委員会の関係性をどうとらえているのか。

A 教育の枠での事業であり情報発信を通じて全国に広がることで、子どもを応援する松阪市としてまた、松阪に住んでみたいという波及効果も含め事業の目的とした。



建設水道委員会

●総合運動公園公園事業（単独）

事業費 38,070,000 円

Q 附帯工事とはどのような工事なのか。

A 公園の供用に伴う交通量の増加から地域の道路に劣化など生じた場合の改修費や安全対策、雨水の流出量の増加に伴う排水路整備工事などである。



●総合運動公園建設事業（補助）

事業費 486,000,000 円

Q 総合運動公園のデイキャンプ場はどの程度の規模か。

A バーベキュー棟、管理棟、10区画のテントサイトなどを整備していく。

Q デイキャンプ場は今後、宿泊も考えているのか。

A 宿泊は管理する人員など今の体制では難しいが、将来、議論されていく課題だと考えている。また、大規模災害時の活動拠点として位置づけられ、給水用タンク、プロパンガスなどを整備し、進入路については、緊急車両が通行できる幅員を確保し、整備を行う。

●空家等対策事業

事業費 5,287,000 円

Q 令和3年度は特定空家等の認定を行うのか。

A 令和2年度において所有者の調査や適正管理依頼の文章を発送した。これによって対応がされない場合は認定を検討していかなければならない。

意見 近隣住民の迷惑になる建物もあり、法的な根拠を持って進めていくようお願いしたい。

●不良空家等除却 促進補助金

事業費 6,000,000 円

Q 補助件数は24件で足りるのか。

A 防災対策課の木造住宅の除却補助金の制度を紹介し、連携しながら空家の減少を進めていく。



●中心市街地空家等解消 リセット推進事業

事業費 1,200,000 円

Q なぜ中心市街地だけなのか。

A 中心市街地は交通利便性が高く、不動産流通が期待できると考えたためであり、結果に応じて対象地域の見直しを検討していく。



代表質問

代表質問のページの原稿は、本会議での発言を要約し、各会派および会派に所属しない議員自身が作成したものをそのまま掲載しています。



令和3年度当初予算案の審議にあたり、2月定例会初日に市長から市政に対する所信が述べられました。

これに対し、会派の代表議員がひとりあたり50分（答弁時間を含む）の時間制限の中で質問しました。

【例】所属議員3人の会派は、50分×3人＝150分の時間制限となります。
QRコードからは、各会派および会派に所属しない議員の代表質問を行った日の動画をまとめたページにリンクします。（別途通信料が発生します。）



市民クラブ

コロナ「渦」、
竹上丸の「リスタート」は
正しい航路を進めるか



なかしま きよはる 中島 清晴 議員
たちばな だいすけ 橘 大介 議員
くすたに さゆり 楠谷さゆり 議員

コロナウイルス感染症への対策 ワクチン接種・経済支援

問 ワクチン接種の課題、問題点は。

答 ワクチン供給が逼迫している状況で、予定通りにならない可能性がある。接種率は70%。方法は現在医師会と協議し検討を行っている。約半数が個別接種と想定し実施をしていきたい。市民への周知・啓発の一つとして、総合アプリ

「松阪ナビ」を活用。コールセンターでは4か国語に対応している。

問 飲食店の規模や売上げの減少などを考慮せず、一律10万円支給の理由は。

答 スピード感を持って支給することが重要である。県の30万円と併せて効果的に支援できるものと考えている。

問 飲食店だけではなく、これに関連した疲弊する他業界への支援策はどうか。

答 当市の経済状況を見据えながら、今何が必要か常に考え、これからも適時適切に対策を講じていきたい。

いよいよスタート「住民自治協議会」

問 発足を契機に、本当に地域が劇的に変わっていくのか。

答 住自協が成熟し、行政と地域が協働して取り組んでいくことにより、今後の地域づくりが充実していくと考えている。

問 地域の課題、現状はクリアされたのか。

答 これまでの協議の過程で整理され、一定程度解決されているが、今後も地域と共に検討をしていく。

問 公民館の位置づけは。

答 公民館部会を設け、住自協の事業として、生活・文化に関する学習機会の提供や交流活動など、より地域に密着した活動がしやすくなる。

スポーツと連動したまちづくり

問 延期になった松阪マラソン。コロナ感染拡大の中、エントリーはいつからか。

答 現段階においては未確定だが、感染状況や今後の見通しなども踏まえ、参加者ファーストの視点を大切にしながら総合的に判断をしていきたいと考えている。

また募集人員の規模、沿道での応援の仕方など、万全なコロナ対策のもと「安全に開催すること」をテーマの一つとして、競技運営方法について検討していく。



問 スポーツに親しみやすい環境を整えていくのが大切な要素であるが、具体策は。

答 スポーツを身近に感じ、親しまれる機会を提供することや、ライフステージに応じたスポーツ活動の推進をすることなどの施策を進めていく。

どう未来を描くのか。 「松阪駅西地区市街地再開発事業」

問 駅西の現状を誰もが打破したいと思っているが、二度と失敗は許されない。

答 ヒアリング調査等の結果、公民連携による複合施設整備は可能と考え、今後2か年をかけ、民間事業者の公募・契約締結などを進めていきたい。



▲松阪駅西地区の未来は？

人口減少を食い止める 若者定住や労働人口増加の取組

問 旧飯高町にサテライトオフィスが整備され、1月初旬には内覧会があった。現状やその後の展開についての考えは。

答 空き家を改修し、空調、Wi-Fi環境も整えた。1月実績は、コワーキングスペース（協働事務室1室）は6件、25名の利用。個室（3室）は、2月から2室を契約。

この事業の目的は、若者の移住や定住につなげ、中山間地域の活性化を図ることであり、現在、今後の展開に対する具体的な計画はないが、利用状況を見ながら検討を進めていきたい。



▲田舎暮らしと温泉が楽しめるサテライトオフィス

その他の質問事項

- ・子育ての支援 ～保育の充実～
- ・公共交通の再編、再構築
- ・企業誘致
- ・職場のハラスメント防止のために

会派に所属しない議員

スポーツと運動したまちづくりで人づくりを問う

スポーツのスタートライン・ スポーツ少年団育成

問 社会力向上に重要な活動のスポーツ少年団は、1校で1チームが出来ない現状である。入団児童の割合と団数は。

答 児童数の11.6%、985人である。ソフト12団、バレー10団、空手7団、剣道6団、軟式野球5団、柔道5団、卓球、バスケット、陸上競技が各1団。

問 スポーツ少年団入団の勧めはどうか。

答 今後の団員募集は、小学校の中学年にパンフレット配布、ホームページ充実、1人1台タブレットで募集の工夫を図る。



▲2校で試合もできない団員数！



なかむら よしこ
中村 良子 議員



問 松阪市はグラウンド使用料をとっている。民間は0円で借りることができる。

答 今後、公共施設使用料の1本化を進める中、しっかり考えながら進める。

問 スポーツと運動したまちづくり、人づくりなど市長の考えはどうか。

答 スポーツは人に勇気、感動、元気をもたらすなど、前向きで明るいポジティブな大きな効果がある。健康寿命の向上、健康増進につながる。地域に元気をもたらす。地域の皆さんにこうした活動に関わって頂けるよう努力していく。

公明党

誰もが安心して暮らすことのできる未来を！

まつおか 松岡 恒雄 議員 つねお 山本 節 議員 やまもと たかし 西村 友志 議員 にしむら ともし 議員



ヤングケアラーの実態

問 ヤングケアラーは自分の時間と労力がそがれ、人生の見通しが持てず、将来に不安を抱えた子どもや若者がが増えてしまう弊害が出ている。家庭訪問時に情報をキャッチし横断的な連携を取っていく考えは。



▲ヤングケアラーの主な類型

答 子どもと接している学校がヤングケアラーの認識を持ちながらしっかりと見詰めていく必要がある。相談体制の充実を図り、一人一人に寄り添える環境づくりをしっかりとつくっていききたい。

意見 包括的にネットワークをしっかりと構築する中で総合的な支援体制、アウトリーチ体制を構築していただきたい。

新型コロナウイルスワクチンの 円滑な接種に向けて

問 ワクチンを無駄にできない。キャンセルは当然あり得る話の中で、ワクチンの余りも増える状況があり、万全の体制で絶対に余らせないという対応の考えは。

答 集団接種でも診療所等の接種においてもしっかりと余らせない接種をしていく。キャンセル待ちも検討していきたい。

問 高齢者優先接種の一般接種の予約方法で複数医院に予約をするという事案は発生しないのか考えは。

答 集団接種や個別接種ともにコールセンターで受付できる。現在のシステムに新しいシステムを加えて対応していく。そのシステムの中で管理はしっかりさせていただきたい。



新型コロナウイルス感染症による死亡者や重症者の発生をできる限り減らし、結果として新型コロナウイルス感染症のまん延防止を図るため、1市3町（松阪市・多気町・明和町・大台町）で協働し、新型コロナウイルス接種をおこないます。

対象者 松阪市・多気町・明和町・大台町に住居のある16歳以上の方

※ ワクチンを受けるにはご本人の同意が必要です。現在行っている状況で接種を受ける方は、かかりつけ医など相談の上、ワクチン接種を受けるかどうかをお考えください。

※ 16歳未満の方が接種の対象となるかどうかについては、安全性や有効性の情報などを待たず今後検討されます。

接種費用/回数 無料（全額公費）/2回 ※1回目と2回目は同じ種類のワクチンを接種します。

接種券について COVID-19 Vaccination Coupons

同封の接種券には2回分の「接種券」や「予防接種済証」が1枚になっています。毎回切り離さず接種会場へお持ちください。

※ 厚労省事務等として既にワクチン接種された方は、同封の接種券はお使いにならず、接種していただきますようお願いいたします。

接種時期について

4月以降、新型コロナウイルスワクチンが供給され次第、65歳以上の高齢者（昭和32年4月1日以前生まれの方）から順次接種を開始する予定です。

※ 追加の情報を待ちますが、接種希望されるすべての方が接種できるように、ワクチンは順次供給されます。安心してお待ちください。

予約の受付・取消・変更・接種券の再発行については
松阪市・多気町（多気町・明和町・大台町）新型コロナウイルスコールセンター
0120-53-5670（コロナゼロ）※受付時間 平日の午前9時から午後6時
電話での相談が難しい方はFAXでご相談ください。 FAX 0598-26-0201

問 集合接種会場のシミュレーションが接種をスムーズに運んでいく一つの方法、問題解決につながると思うが考えは。

答 動線をしっかりと人を想定して動かし、その流れがしっかりとっていくのかどうか。こうしたシミュレーションはさせていただく。

子宮頸がんワクチン接種事業

問 HPVウイルスの積極的勧奨の差し控えから7年が経過。国でも周知の必要性が議論され、昨年10月このHPVワクチンの情報提供の方針が変更。定期接種対象外の方への救済措置の考えは。

答 まずは定期接種の対象者に対し様々な機会を通じ公費負担で接種のできるワクチンであるを知っていただき、関心がなかった接種を検討し、有効性、安全性の情報や接種を希望された場合に必要とされる情報を周知してまいりたい。

意見 対象外の方たちの声を聞いていただき前向きで御検討いただきたい。



▲ HPV ワクチンに関するリーフレット（厚生労働省）

用語解説

HPV…ヒトパピローマウイルスは、性経験のある女性であれば50%以上が生涯で一度は感染するとされている一般的なウイルス。特に、近年若い女性の子宮頸がん罹患が増えている。

その他の質問事項

- ・ 不登校実態と対策
- ・ 日常生活用具の基準額等の根拠
- ・ 防災対策
- ・ コロナ禍での狂犬病予防
- ・ コロナ禍での選挙の在り方
- ・ 核兵器禁止条約発効

会派に所属しない議員

竹上市政 どのように災害に立ち向かうのか



平常時にも津波避難タワーの活用を

問 令和3年度末に津波避難タワーが完成する。広い舗装、屋根もある。台風や震災の写真を展示し、避難訓練と講義を合わせた社会見学施設や、ウォーキング、花火を見る場所等に使用できないか。

答 日頃から地域の皆様に活用いただき、親しんでいただくことは大切と考えている。市民の防災学習の場として、防災知識の普及啓発に努めていきたい。



▲松名瀬津波避難タワー外観予定図

会派に所属しない議員

DXと「つながり支えあう」まちづくり

DX：デジタル社会に向けて

問 感染症対策や所持金の有無による受診控えの防止として、市民病院へのキャッシュレス決済の早期導入はどうか。

答 院内で検討中。患者様のニーズも把握しており、前向きに研究していく。

意見 来院する人やスタッフのリスク軽減、混雑回避として積極的に願いたい。

子育て1番宣言

何度も提言し続けた人工授精への支援



一般不妊治療(人工授精)
年間上限 5万円 補助されます。

問 国の支援拡大と、人工授精への市の独自支援開始に素直に感謝する。補助上限5万円の根拠は。

はまぐち たかし
濱口 高志 議員



観光需要のV字回復なんて
今年度でできるのか

問 氏郷まつり60周年行事に特別予算を組んでいる。実施できないかもしれないのに、なぜ増額予算を組むのか。

答 60年目の記念事業として、氏郷グッズ制作やライブパフォーマンスなどの費用に充てる。

意見 入込客数、消費額は多くなく、対費用効果が低いと思う。海外旅行は早々回復しないので、インバウンド事業も無駄になるのではないかと危惧している。



おき かずや
沖 和哉 議員



また、手続き簡略化や郵送での対応を願いたいがどうか。

答 2～3回分の治療費として設定した。郵送での受付も対応していく。

制度のはざまにある方への支援

問 不登校やひきこもり、氷河期世代を含む若年層への支援がますます重要となるが、見解は。

答 市のどの窓口でも適切に対応する。庁内が横断的に取り組む重層的支援体制の整備に向けて進めていきたい。

日本共産党

コロナに負けない

医療、教育、経済、

暮らし応援を



どのむら みねよ
殿村 峰代 議員

ひさまつ みちお
久松 倫生 議員

くりたにけんいちろう
栗谷建一郎 議員

感染症対策で果たした
松阪市民病院の役割発揮を

問 この1年、PCR検査体制の確立、感染症指定病院としての松阪市民病院の役割発揮は、感染症拡大防止への大きな力となった。2020年2月に出された在り方検討委員会の提言は感染症を想定しておらず成り立たないのではないかと危惧する。提言が原因で看護師が辞める。罪深い話ではないか。

答 成り立たないと結論づけることにはならないと考える。提言で機能転換がうたわれている以上退職者が発生するのはやむを得ないのではないかと考える。

意見 現場でがんばって見える方々に寄り添っているとは思えない。市民病院がなくなってもよいという考えか。考え直していただきたい。



◀「感染症を想定していなかった」とあり方検討委員会の委員長が明言

少人数学級への松阪での
取り組みを求める

問 コロナ禍のもと教育環境の大きな動きが少人数学級への取り組みである。この課題での松阪での取り組みは。

答 標準法の改訂は教員の定数改善につながる。国の動向を注視し取り組んでいく。

問 少人数学級のための基礎定数化を求めていくことが重要。ここにこそ少人数学級の制度化の意義があるのではないかと。

答 学級数だけでなく子どもたちに向き合っていくような定数、そういった定数改善を国に要望してまいりたい。

飲食店への直接の緊急支援は
松阪だからこそできた事業

問 コロナに負けるな！飲食店営業継続緊急支援事業は、松阪市政にとって新しい視野を開くものと受け止める。

答 1店舗当たり10万円という支援。松阪の食の灯を消してはならない。



▲緊急事態宣言時、閑散とした飲食街

納得できない
道路白線対策予算の減額

問 道路事故対策白線等整備事業の1億1,000万円から1,000万円へ大幅予算減はどうしてか。大きな後退ではないか。

答 令和2年度に生活道路として使う市道について終えた。平成28年度までと同額にした。後退ではない。



▲昨年は1億1,000万円の予算がつきました

介護保険、国保、水道 くらし応援の市政を

問 介護保険料の1.4%の引き上げがある。支払い準備基金を生かせば値上げをしなくて済んだのではないか。

答 引き上げをしないという素案を示した段階もあった。策定委員会で持続的な制度運営が議論になり設定した。

意見 介護報酬が0.67%上がる。サービスが増えれば保険料も上がる介護保険の持っているジレンマがはっきりしている。

問 コロナで暮らしが厳しい中で、国保税引き下げを考えないか。

答 国民健康保険の支払い準備基金を毎年3億円程度を取り崩す見込みだがその間は税率の引き上げは行わなくてよいと考えている。

問 コロナで暮らしが厳しい中で、水道料金の引き下げを求めたい。

答 現在水道料金の引き下げは難しい。

問 前々年度は受水費の引き下げはできなかった。次は令和7年の見直しへ継続して取り組んでいく姿勢に変わりはないか。

答 令和7年から料金改定が行われるが、早い時期から継続的に受水費引き下げの取り組みをしっかりと行っていく。

その他の質問事項

- ・ 避難所対策
- ・ 地域公共交通
- ・ 駅西再開発
- ・ 核兵器禁止条約
- ・ マイナンバーカード
- ・ 財政運営 など

真政クラブ



竹上市政の 「論語と算盤」を問う



のろ かずお 野呂 一男 議員 おおひら いさむ 大平 勇 議員 さかぐち ひでお 坂口 秀夫 議員 やまもと よしひろ 山本 芳敬 議員 ほりわた おさむ 堀端 脩 議員

松阪市の自治体DXの取組方針は!! (デジタルトランスフォーメーション)

問 松阪市のデジタル化・ICT化は進んでいるが(松阪ナビ・松プリ・書かない

窓口・証明書コンビニ交付・マイナンバーカードの推進等) そもそもデジタル化の目的は何か。

答 国が公表した基本方針で、データの蓄積・共有・分析に基づく不断の行政サービスの質の向上こそが行政のデジタル化の真の目的であるとしている。

当市では、「市民サービスの向上」を最優先に位置付けている。

問 県は「デジタル社会推進局」を新設し進めるとしているが、松阪市のデジタル化・自治体DXに向けた組織体制、人材確保は。

答 DXを推進していくために、令和3年度には、部長級の職員をトップに備えDXの推進体制の構築を考えている。

「令和の日本型学校教育」の見解は

問 本年1月26日の中央教育審議会の答申では、急激な変化に対応する時代を生き抜くため「個別最適な学び」と集団活動を通じて子どもたちの知・徳・体を一体で育む従来の日本型学校教育を受け継いだ「協働的な学び」を組み合わせた「令和の日本型学校教育」が打ち出された。教育長はどう思っているのか。

答 松阪市では教育ビジョンの基本理念とし協働学習や、個に応じた指導の充実を図ってきた。1人1台のタブレット端末の整備により個別最適化された学びを一層進め、仲間との協働、他者への思いやり、多様性の尊重など学校でこそ学ぶことができる知・徳・体を一体的に育む教育をさらにより良いものにしていくと



▲タブレット端末を用いた授業風景

ともに、教育の不易と流行をしっかりと見極め取り組みを進めていく。

!!0歳児中心!!

小規模保育事業所が新規スタート

問 令和3年度から新規事業として導入される小規模保育事業の概要と待機児童及び認可保育園とはどのように違うのか。

答 直近の待機児童数は0歳児27人、1歳児7人、2歳児3人、3歳児以上は0人。年度始めは比較的入園しやすい状況にあるものの、子どもの出生や成長等、夏場頃から入園希望者が増えるのが例年であり10月に開所、定員は20人未満で小規模の特徴を生かしたい。

保育士数、保育室等面積の基準等については認可保育園と同様だが、少人数のための屋外遊技場、園庭は近隣の公園等の代替え施設でも可能となっている。

待機児童の多い殿町中学校校区か中部中学校校区に1園を公募し、市が認可するものである。

入園申し込みは市となり、契約や保育料の支払いは事業所となる。

▲0～2歳児
(10月開設の小規模保育事業所)

森林環境譲与税を活用し 林材業振興と森林整備の拡充へ

問 森林環境譲与税の活用を新年度予算で初めて木材利用に活用されるが事業の制度設計の工夫と求める効果は。

答 新たに実施する木造住宅建築促進事業は市内事業者限定していた支援対象を

▲市役所エレベーター前に
木材業界より松阪材を寄贈

松 政 会



竹上市政、2期目折返し時点の
実績とその今後を問う！



まつもと かずたか 松本 一孝 議員 たにぐち きよし 谷口 聖 議員 よねくら よしちか 米倉 芳周 議員 いちの ゆきお 市野 幸男 議員 なかむら まこと 中村 誠 議員

19年ぶりの改正、 入札制度はいかに変わるのか！

問 令和元年8月総務企画委員会から入札制度の調査結果にもとづく意見書が提出され、2年8月松阪商工会議所より工事等の入札制度における最低制限価格の見直しを求める請願書が市議会に提出された。同年10月採択され、その後本年1月に改正が示されたが、その結果、最低制限価格率はどのように変化するのか。

答 最低制限価格率の算出方法は、工事は85%、委託は75%だったが、今後国や市町が採用している公共工事契約制度運用連絡協議会が定めた公契連モデルを採用する。改正後は概ね5%程度上がると考える。

合併特例事業債の発行可能残高は！

問 当初予算では合併特例事業債は38億7,000万円が計上されている。令和3年度末の発行可能残高は。

答 発行予定は38事業である。19億円を未来投資基金へ積立て、令和4年以降は33億円活用できる。

立野町別館（旧松阪ハイツ）の 今後の活用方法は！

問 主に宿泊施設、食堂施設として、市が個人と10年間の賃貸契約を行い、今日に至っているが、今期で契約が満了する。来年度、この建物の活用は。

答 営業を続けていくことが難しく、契約満了をもって撤退する。今後の活用は、老朽化も著しく解体しての活用となると、所在地は第1種低層住居専用地域である為、用途制限があり用途が限定される。中部台運動公園の隣接地としての用途に見合った利用を考える。



▲閉鎖中の旧松阪ハイツ

老人福祉センター

「松寿園」の存続は！

問 この施設は60歳以上の市民が自由に集い楽しく過ごせる老人施設である。築48年が経過し老朽化や耐震性の面から議論されたと聞く。存続について、どのような方向性が示されたのか。

建築主との窓口である大工、工務店、建築士のいずれか一方が市内事業者であれば、双方を交付対象とするもので林業、木材産業、住宅に関わる建築設備など地域産業全体の活性化につなげたい。

意見 森林整備の適切な管理と、木材の需要拡大につなげる施策を両輪で推進していただきたい。



▲森林環境譲与税の活用で間伐整備された森林

コロナ禍の児童・ 園児等の保護者への説明責任は

問 コロナ感染拡大による緊急事態宣言が出されている県外大学より、保育実習生が松阪の保育園に来る事で、地元保護者会より突然の通達を受け戸惑いを感じているという事だが、なぜ保護者会への事前の説明がなされなかったのか。

答 現在発令されている緊急事態宣言については、感染防止策を講じるための宣言であり、今回の保育実習生の受け入れに際しては、実習開始の2週間前から授業への出席停止等感染リスクの高い行動も禁止し、徹底した指示をしていた。保護者へは、実習終了後に感染予防対策、受入体制、経緯等も含め、改めて文書にて説明を行った。

意見 当初6月の予定がコロナの関係で延期されており、今回は緊急事態宣言が出さ

れている中で、保育園側には詳しく伝えず一方的な対応で、保護者や障がい児をお持ちのお母さん達は市の担当から決まっている事と言われ、いまだに納得していないということから、説明が後手後手の説明で危機管理が甘いと感じた。今後はこのような事を言わせないように対応を頼みたい。

農業振興対策における将来展望は

問 農業振興策として持続可能となる取り組みをされているが、離農する方も増え、少子高齢化と同じ現象がある。将来にわたりどのように取り組むのか。

答 農業を取り巻く環境は、高齢化と後継者不足、機械への負担、農作物被害など課題が山積している。そのため新規就農者への補助金、認定農業者等への機械導入、設備投資への補助金、農地の集積に協力する集積協力補助金など事業を展開している。農地、水路、農道等の維持管理については多面的機能支払交付金等を活用し、農地などの保全に取り組んでいただいている。農地の集積については利用権設定による農地の貸し借りなどを広くPRし、貸したい方と借りたい方がマッチングできるシステムの研究を進めたい。農業振興については、今後も様々な事業を複合的に実施していきたい。



▲管理が重要である農業用施設の「井堰」、「樋門」等

答 建て替えや大規模修繕は行わず、小規模な修繕等により維持を図る。利便性を低下せず、松阪公民館や福祉会館等が代替施設になるか検討をする。

▲老人福祉センター松寿園

松阪市民の読書環境づくりを育む 「読書条例」制定を！

問 読書の環境を育み市民への読書推進月間の設置や読書への親しみの向上のため家庭、地域の取り組み等、読書を通じて活力あるまちづくりを目的とする「読書条例」の制定を。

答 読書による人づくりやまちづくりの道しるべとなる取り組みをさらに進めていくことが必要である。読書条例制定については読書環境整備には一つの有効な手段である。先進他市の情報収集を行う。

観光広報に関する教育

問 市外に歴史や観光施設を伝えるには、市民一人一人が広報としてアピールすることが重要であり、交流の中で伝えることが大切である。また文化財ではないが、話題となりそうなものもある。例えば、愛宕山には臼の上に乗った大黒天がある。郷土教育には、これらを伝える力も必要ではないか。

答 指導にあたっては、事業実践事例集を作成したり、研修講座を開催するなど、各校の実践を支援してきた。良質な教材を用意することによって、しっかりと啓発できればと考えている。

愛宕山の大黒天▶



新型コロナウイルス ワクチン接種事業

問 運営、実施計画はどのような状況か。三雲、嬉野方面への巡回実施の検討は。

答 クラギ文化ホールでは月・水・木・金・日曜日の祭日を除く週5日にて計画。巡回会場の飯南産業文化センター及び多気町民文化会館は、現在調整中。嬉野・三雲方面での巡回接種は、考えていない。

問 飯南産業文化センターは日曜日に実施出来るのか。

答 クラギ文化ホールでは日曜日も実施していく。その中で、飯南産業文化センターも協議している途中であり、協議の中で検討していく。



▲接種会場となるクラギ文化ホール

公園事業の在り方

問 公園の地域委託管理について感謝状等でモチベーションアップの考えは。

答 他市のボランティアに対するバックアップ等も参考とし、調査研究していく。

問 空家対策事業で、空家の更地後を地域の憩いの場のミニ公園等として整備できないか。

答 有効活用を図るための情報提供等、地域の実情に合わせて調査研究していく。



▲公園除草作業

水産業の現状と対策

問 航路と船溜りの浚渫工事の予定は。

答 令和3年度は狹師漁港の浚渫に係る測量・設計等、令和4年に工事を計画。

意見 予算を縮小することなく第一次産業の維持、発展の支援をお願いしたい。

林業振興

問 高付加価値木材生産体制構築補助事業の経過と実績は。

答 昨年8月に製品化し、屋外ベンチや案内板、レジャー施設の外壁材として施工した。

意見 製品PRの強化の継続を願う。

しなと会

既成概念にとらわれない 市政運営を！

子どもの「読解力」が危機的状況に！

問 令和3年度から市内の小中学校では、国のGIGAスクール構想の下、タブレットを用いての本格的なICT教育が授業や家庭学習に組み込まれるが、子どもたちが当然身に付けているであろうと思われていた「読解力」が実は全く備わっていな

中学校の通学時における 安全対策（自転車通学）

問 自転車通学について学校の指導方法と地域との連携は。

答 総合学習時間を活用し安全教育を進めてきた。

1,800人を超える地域ボランティアにも支えられ本年度の事故件数は減少している。

意見 無事故での自転車利用を望む。



▲地域ボランティアによる見守り

うえまつ やすゆき あかつか ふかた りゅう
植松 泰之 議員 赤塚かおり 議員 深田 龍 議員

いことが分かってきた。「読解力」を測るには「教育のための科学研究所」が行っている「リーディングスキルテスト」を受け、客観的なデータを集める必要があるが、いかがか。

答 「リーディングスキルテスト」は非常に興味深いものであり、エビデンスを取るにあたり検討している。また、当該



かいじゅう つねゆき 海住 恒幸 議員
にしぐち まり 西口 真理 議員
たなか まさひろ 田中 正浩 議員

無所属の会・みらい

市民に寄り添った
市政運営をしているか？



会計年度任用職員の処遇をめぐって

問 市の会計年度任用職員が担っている休日夜間応急診療所の事務業務を、令和3年から外部の民間業者に委託するとのこと、その説明会が2月4日に行われ、民間業者に移籍希望の方の個別面接も行われた。その後、2月26日付で、4月の委託開始が困難となり、引き続き勤務していただくとのお知らせが郵送された。市の説明不足で二転三転し職員が振り回された。なぜその様なことになったのか。

答 12月に業務委託を決定し水面下での話があった後、委託予定先業者から、2月22日、委託はできないと回答があった。12人が再度働く意向だ。

問 勤務条件通知書の任用期間に「民間委託開始日の前日までの任用」とただし書がある。地方公務員法第22の2に会計年度任用職員にその任期を明示しなければならないと記載がある。総務省に問い合わせた。「趣旨からすると望ましくない。働く方の不利益にならないよう配慮が必要」との回答。働いている方に寄り添った対応をしていただけませんか。

答 これから協議をしていく期間は十分取っていかねばならないと思っている。これまでの経過を踏まえて、早い目によりご報告もさせていただきたい。

市民生活の安全安心は 市としての責任で守るべきでは

問 松阪スケートパークで救急車を呼ぶ事故は何件あったか。

答 12件の救急搬送があった。

問 スケート場で死亡事故や大きな後遺症を残す事故が起こった時、市の責任は。

答 スケートパーク使用者登録申請書兼誓約書に事故は自己責任と明記している。

意見 入場料に賠償保険料を上乗せしている民間施設はある。スケートパークでもぜひ検討をお願いしたい。

問 小学生が学校から帰宅中に踏切事故に遭い、50分位電車が止まった。保護者には多額の賠償請求が来るかもしれない。学校で入っている保険では対応できなかった。学校生活や登下校時、子どもや保護者が賠償請求を受けた時に、市としての責任で市民をどのように守るか。

答 教育活動は補償制度があるが、家庭へ個人賠償保険等の加入を働きかける。



▲自治会が安心安全のために設置した防犯カメラの画像
(大津町自治会提供)

研究所ともタブレットにからめて何かできないか模索している。



松浦武四郎記念館は博物館法に反して、人権施策を行っているのでは！

問 博物館法に基づいた松浦武四郎記念館が、アイヌ文化の普及啓発だとしながら、博物館法に反して自ら主体となって「アイヌ民族の人権問題」を扱っているが、良いのか。

答 松阪市の人権施策の基本方針に「アイヌ民族の人権」が入っている。人権施策という中で考えると、ここだけが確かに異質だ。

ニーズが多様化する 未就学児への支援

問 待機児童が発生する原因は、0歳から2歳児の保育ニーズの増加であるが、今後の需要がどこまで進むと考えるか。

答 保育園の利用希望状況は、平成27年度と比較し大きく伸びている状況である。

問 今後、公立保育園として0歳から2歳児を保育する機能を増すか、私立と連携した小規模保育などの地域型保育に重点を置くのか。

答 0歳児から2歳児専用の保育園の設置は難しい状況である。小規模保育事業による効果や影響を見極め柔軟に対応していきたい。

問 公立幼稚園では、様々な施策を行っているが入園希望者が増えているのか。

答 今年度4月の入園児童数790人と比較し69人減少している。

意見 預かり保育によって幼稚園離れに歯止めがかかるのか検証が必要。公立幼稚園・保育園の再編、統廃合の整合性を図り、多様なニーズを把握した支援に期待している。



▲第2期松阪市子ども・子育て支援事業計画

若者の移住と 労働力人口の増加への取り組み

問 地域振興や観光視点だけではなく、商工の視点においても交流や関係というものが意味あるものになってくる。市外・県外から来た企業が飯高にあるサテライト・オフィスをワーケーションとして利用することや、いつもと違う場所で仕事の拠点を構えるように、市内の企業が市街地にシェアオフィスがあれば、そこでの出会いから交流、交流からイノベーションへと発展していく可能性が生まれる。市街地にもシェアオフィスを設置して、交流・関係の相乗効果を狙ってはどうか。

答 人と人との出会いが新たな仕事を生み出すというのは、まさしくそのとおりだなと思っている。市外・県外の企業と市内企業との出会い、そして商工の視点の交流、そこから生まれる新たな価値という点で考えると、今ある施設の有効活用も大切だと考える。まずは、既存の組織や施設の有効利用を考えることが大切であろうと考えており、民間においても、コワーキングスペースを提供しているところもある。これらの施設の稼働状況が飽和状態になっているということであれば、議員が今提案をいただいているシェアオフィスというのも考えていかなくてはならないと考えている。

政策提言

移住促進を推進するために 政策討論会 総務企画分科会

●市長に提言！

令和元年11月に飯高地域振興局で開催した議会報告会にて、「市の人口減少と移住」をテーマに市民の皆様と様々な意見交換をしました。それらを市政に反映させるため、議会では「移住促進」をテーマに政策討論会として立ち上げて、総務企画委員会で議論を深めてきました。約1年4カ月をかけてWEB視察や調査研究を通してまとめたものを、市長に具体的な政策として提言しました。



▲令和3年3月30日

●政策提言の概要

交流人口の増加と関係人口の創出、移住者の増加による集落の維持・地域コミュニティの活性化を実現していくため、「発信」、「相談」、「移住」、「定住」、「満足」に結びつける政策が実現できるよう、「進化」を求め、提言する。

1. 「松阪市移住定住基本方針（仮）」の策定
2. 各種施策や情報発信の強化、関連機関との連携強化
3. 地域おこし協力隊の増員拡充、フォローアップ体制の確立
4. 移住支援策の積極的な拡充
5. ニューノーマル時代（新しい生活様式）への対応



松阪市議会 政策討論会



詳しくはWEBで！

4月臨時会の議決結果

○は全会一致、●は賛成多数

塗りつぶしの●は、賛否が分かれた議案です。議員の賛否内訳は下の表をご覧ください。

※議案第60～64号は、議長西村友志は採決に加わりません。

議案番号	件名	審議結果
予算 60	令和3年度一般会計補正予算（第1号）	●
その他 61	専決処分の承認（令和2年度一般会計補正予算（第12号））	○
62	専決処分の承認（税条例等の一部を改正する条例）	○
63	専決処分の承認（都市計画税条例の一部を改正する条例）	○
64	公平委員会委員の選任	○

議員名 議案番号	真政クラブ					松 政 会					公 明 党			日本共産党			市民クラブ			無所属の会・みらい			しなと会			会派に所属しない議員			
	坂口秀夫	堀端脩	野呂一男	山本芳敬	大平勇	中村誠	松本一孝	谷口聖	市野幸男	米倉芳周	松岡恒雄	山本節	西村友志	殿村峰代	栗谷建一郎	久松倫生	橘大介	楠谷さゆり	中島清晴	田中正浩	西口真理	海住恒幸	赤塚かおり	深田龍	植松泰之	沖和哉	中村良子	濱口高志	
60	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○は賛成した議員、×は賛成しなかった議員

check!! →



「市民への影響は大きくない」とする
市の見解について

問 鈴の森公園に建設される文化財収蔵庫について、市は「市民が入って使用するものではなく市民への影響はないとの判断で市民の意見は聞く必要はない」との見解だった。もう一回お聞かせを。

答 収蔵庫は直接利用していただくものではない。その観点から直接市民への影響は大きいものではない。市は、市実施の事業すべてにおいて市民に直接説明したり意見を聞いたりということはしない。

問 市民は収蔵庫には入らないが鈴の森公園は利用する。そこに建てれば影響がある。市の「影響がある、影響がない」の判断基準はどういうものか。

答 市民の皆さんの生活に大きな影響を与える政策や事業、多くの利用のある施設計画については情報提供し、意見をお聞

きする過程が必要とは認識している。ただ、すべての事業に実施することは労力、時間、費用を過度に費やすことになる。一定の基準による判断は難しい。



▲▲
《手前のケヤキが切り倒された》

令和3年4月第2回松阪市議会

4月
臨時会

臨時会を開催！

【第2弾】コロナに負けるな！
松阪みんなの商品券事業予算を急きょ可決！！

新型コロナウイルス感染症緊急対策事業などの緊急案件を審議するため、4月9日に第2回臨時会を開催しました。

執行部から令和3年度松阪市一般会計補正予算（第1号）、条例の一部を改正する専決処分2件、令和2年度松阪市一般会計補正予算（第12号）に係る専決処分1件、人事案件に係る専決処分1件がありました。速やかな執行をめざすため、同日、常任委員会での審査を経て、いずれも可決および承認しました。



■交付の趣旨

政務活動費とは議員の政策立案及び調査研究その他の活動に資するため、必要な経費の一部として交付しています。

■交付の対象

松阪市議会における会派及び会派に所属しない議員に対して交付しています。

■交付額

会派の所属議員数に月額 25,000 円を乗じて得た額（会派に所属しない議員は月額 25,000 円）を交付しています。

※令和2年度は政務活動費を減額しています。

（令和2年8月～令和3年3月の8カ月分について減額し、1人あたり10万円を交付。）

令和2年度
政務活動費の
執行状況

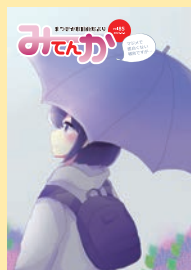
（単位：円）

会派名 科目	真政クラブ 5人	松政会 5人	公明党 3人	日本共産党 3人	市民クラブ 3人	無所属の会・ みらい 3人	しなと会 3人	会派に所属しない議員			合 計
								沖 和哉	中村良子	濱口高志	
当 初 交 付 予 定 額	1,500,000	1,500,000	900,000	900,000	900,000	900,000	900,000	300,000	300,000	300,000	8,400,000
削 減 額	-1,000,000	-1,000,000	-600,000	-600,000	-600,000	-600,000	-600,000	-200,000	-200,000	-200,000	-5,600,000
交 付 決 定 額	500,000	500,000	300,000	300,000	300,000	300,000	300,000	100,000	100,000	100,000	2,800,000
支 出	研 究 研 修 費				3,400	31,320					34,720
	資 料 作 成 費					1,232					1,232
	資 料 購 入 費		1,650		84,088	58,495		12,320		18,315	174,868
	事 務 費	49,534	25,875	29,358	14,253	39,149	65,546	18,056	81,097	1,999	337,981
支 出 合 計		49,534	27,525	29,358	98,341	42,549	156,593	18,056	93,417	1,999	548,801
残 額		450,466	472,475	270,642	201,659	257,451	143,407	281,944	6,583	98,001	2,251,199

※調査研究旅費、会議費、広報費、その他の経費は支出がありませんでした。
※政務活動費の残額2,251,199円については、松阪市に返還されました。
※令和2年度は議員一人あたり20万円減額しました。

詳しくは市議会ホームページをご覧ください

松阪市議会 政務活動費



mitenka2021
松阪市

フォローする

...

7/25(日)

松阪市議会議員選挙

これからの松阪を描こう
VOTE FOR MATSUSAKA

♡

🗨

♡ 133,797 いいね! matsusakashigikai、他
mitenka2021
#vote #matsusaka #松阪市議会議員選挙 #投票 #政治
#選挙へいこう #あなたの1票で未来は変えられる #まちづくり

期日前投票も
もちろん可能です！

仕事の帰りや
買い物のついでにも
投票できるし、
便利やな。



言うてんか!

聞いてんか!

オンライン 議会 報告会

松阪市議会チャンネル
登録おねがいします

初開催

ぜひご視聴ください

5月7日に発信した議会報告会をご覧になりましたか。令和3年度の当初予算に関する報告です。松阪市議会では議会報告会のご意見ご感想をお待ちしています。はがき、メール、Fax等にてお願いします。

- ・年代
- ・お住まい
- ・報告内容はわかりやすかったですか
- ・動画の時間はどうでしたか
- ・オンライン議会報告会をどこで知りましたか
- ・市議会だより「みてんか」をご覧になったことはありますか
- ・視聴、市議会に対してのご意見ご感想 など

詳しくは市議会ホームページをご覧ください

松阪市議会 検索





令和3年9月定例会の開催日程

会期
47日間

日	月	火	水	木	金	土
8/22	23	24	25	26 議会運営 委員会	27	28
29	30	31	9/1	2 本会議 特別 委員会	▲決算議案上程・説明、 決算調査特別委員会設置、 補正予算等議案上程・提案説明	
5	6	7 本会議 (決算議案に対する 質疑、委員会付託)	8 本会議 (補正予算等に対する 質疑、請願・陳情 上程、委員会付託)	9	10 本会議 (一般質問)	11
12	13	14 本会議 (一般質問)	15	16 本会議 (一般質問)	17 分科会 (総務企画)	18
19	20	21 分科会 (環境福祉)	22 分科会 (文教経済)	23	24 分科会 (建設水道)	25
26	27 分科会 (予備日)	28	29	30	10/1	2
3	4	5	6 委員会 環境福祉 文教経済	7 委員会 総務企画 建設水道	8	9
10	11	12 特別委員会 (決算調査特別委員 会・分科会長報告)	13	14	15	16
17	18 本会議	▲決算調査特別委員長報告・決算認定等、 補正予算等議案委員長報告・議決				

今月号の表紙は、松阪工業高校繊維デザイン科
2年生、森岡真織さんの「梅雨の晴れ間」。
梅雨の期間中に生じる短い晴れ間をイメージし
て描きました。

編集後記 ★★

「みてんか」第85号をお届けします。新型コロナウイルス感染症が流行して既に1年以上経過しました。一部の地域で「まん延防止等重点措置」が適用され、感染力が強いとされる変異株の影響も心配されます。

ワクチンの高齢者集団接種が5月から始まりしました。警戒を緩められない状況が続きますが、コロナ禍の早期収束と希望に満ちたポストコロナ時代の到来を望んでいます。

新型コロナウイルス感染症対策としての松阪市議会本会議場の改修工事が3月に終了しました。7月の改選、8月11、12日の臨時議会を控え、議員・議会活動の在り方への模索はこれからも続いてまいります。

今後とも「みてんか」をどうぞよろしくお願いいたします。

広報広聴委員長 松岡 恒雄

広報広聴委員



【左上から】中村誠、海住恒幸、
殿村峰代、橘大介、沖和哉、赤塚かおり、
西村友志、松岡恒雄（委員長）、
坂口秀夫（副委員長）、野呂一男